

第3種郵便物認可

がん治療・予測に活用期待

たんぱくの効果発見

名古屋市大

がんの新しい治療法に
もつながらがん細胞の増
殖を抑えるたんぱく質の
機能を発見したと名古屋
市立大の三浦裕・助教授
らの研究グループが13
日、発表した。がん患者
の将来の経過の予測や新
しい治療法の開発に役立
つという。成果の一部が
米科学誌ネイチャー・ジ
エネティクスに掲載され
た。

三浦助教授らは、がん
細胞のなかに存在するA
TBF1と呼ばれるたん

ぱく質に着目し、これが
核にある場合はがん細胞
の分裂や増殖を食い止め
ていることを発見。AT
BF1やこれに伴って出
現するp21というたんぱ
く質が核にあるかを調
べる検査方法を開発し
た。

42人の膀胱がん患者か
ら細胞を取って調べる検
査では、ATBF1やp
21のどちらかが核に含ま
れていた22人の患者のう
ち80%が10年後も生存し
ていたのに対し、含まれ

ていなかった20人はいず
れも死亡していた。乳がん患者を対象にした別の
検査では、153人のう

ち、ATBF1が多かつ
た53人の10年後の生存率
は95%、少なかった10
0人は60%で、患者の経
過の予測に役立つことが
確かめられた。

三浦助教授らは、AT
BF1を発生させる方法
は比較的容易だとしてお
り、これを細胞の核に誘
導する新薬などを開発す
れば、がんの治療に大き
な成果を上げられると期
待している。

検査キットは名古屋
市の会社と共同開発して
おり、年内には発売した
いとされている。



© 朝日新聞社 2005年

発行所 名古屋市中区栄1丁目
3番3号 〒460-8488

朝日新聞名古屋本社

電話 052-231-8131

新がん抑制因子を発見

10年後の生存率判断

名古屋市立大の三浦裕・研究グループ

名古屋市の三浦裕・助教と新潟労災病院の川口誠病理部長らの研究グループは13日、がんの増殖や成長を抑える新しいがん抑制因子「ATBF1」を発見した、と発表した。このATBF1が、細胞質から細胞の核へ移動すると、DNAと結びつき、がん細胞の増殖を制御する働きを持つことが分かったほか、ATBF1が核にあるかないかで、患者の10年後の生存率が判断できるといい、今後がんの進行度の予測や、治療方法の判断に役立てられる可能性がある。

研究の結果は、米医学誌「ネイチャー・ジェネティクス」4月号に掲載された。三浦助教によると、ATBF1はDNAと結合する

るたんばく質で、細胞質で作られる。研究グループが、膀胱がん患者42症例についてATBF1が現れている部位を調べ経過を見たところ、ATBF1とATBF

1が誘導する別の細胞増殖抑制因子p21のどちらか、または両方が核に存在していた患者22人の10年後の生存率は80%、両方とも核に持っていなかった患者20人

の生存率は0%だった。ATBF1は膀胱がんだけでなく、胃がん、乳がん、前立腺がんなどにも共通するがん抑制因子という。三浦助教は「1年以内に、

診断に使うキットを実用化させたい」と話している。以前、ATBF1の研究にかかわったことのある長岡技術科学大の渡辺和忠教授（脳科学）は、「ATBF1は、扱いにくい上に、機能がよく知られていなかったため、研究するグループも少なかった。このような発見が出てきたのは画期的で、今後、治療方針の判断にも役立てられるだろう」と話している。

読賣新聞

2005年(平成17年)4月14日 木曜日

発行所
読売新聞中部支社
第46363号

〒460-8470
名古屋市中区栄1-17-6
電話 (052)211-1201
<http://www.yomiuri.co.jp/>

名古屋市立大の三浦裕助教授の研究グループは13日、「ATBF1」と呼ばれるたんぱく質に、がん細胞の増殖を抑制する働きがあると発表した。初期患者のがん細胞の核にATBF1があるかないかを調べれば、患者の将来の経過を予測できる可能性もある。研究成果は、15日に横浜市で開催される日本病理学会総会で発表される。

たんぱく質「ATBF1」 がん細胞増殖 抑制する働き

名市大が解明

ATBF1は、細胞質と核の間を移動して細胞の働きに影響を与える特質を持つが、がん細胞の核に入ってDNAと結合した場合、細胞増殖を抑制する。三浦助教授によると、ぼうこうがんの患者約40人について、がん細胞の核にATBF1や「p21」（細胞の働きを抑制するたんぱく質）の有無を調べたところ、どちらかがある患者の10年後の生存率は約80%だったのに対し、どちらもない場合はほぼ100%が死亡した。

このためがんの初期段階で核内のATBF1やp21の有無を調べれば、将来の経過を予測することも可能という。また現時点ではATBF1を細胞の核に人為的に送り込む技術は未確立だが、可能になればがん治療に大きな効果が期待できるという。

【安達一正】

2005（平成17）年4月14日（木曜日）朝刊



毎日新聞

発行所：名古屋市中区正木2-3-1

毎日新聞中部本社

〒460-8351 電話 (052)324-1111

郵便振替口座 00810-0-1100

©毎日新聞社 2005



発行所 中日新聞社
名古屋市中区三の丸一丁目6番1号
〒460-8511 電話 052(201)8811

がん抑制の因子発見

名市大グループ 病状予測に効果

あす学会発表



三浦裕 助教授

細胞の分裂や増殖を止めるタンパク質が、がんの抑制にかかわっている。同時に、がん患者の生存率と密接な関連を持っていることを名古屋市立大の三浦裕助教授(分子神経生物学)らのグループが発見した。初期の診察で将来の病状を予想する手掛かりとなる。十五

日に開かれる日本病理学会総会で、共同研究者の川口誠・新潟労災病院病理部長らと発表する。

この抑制因子は、細胞の核の中にあるDNAに

Pharmacogenomics
時計・メガネ・スマートフォン
名古屋駅前西店
052(459)1111

結合し、細胞の分裂増殖を止めるタンパク質「ATBF1」。核と細胞質の間を出入りしながら、細胞の分裂・停止のスイッチ役を務めている。三浦助教授は、さまざま

な種類のがん細胞で特定の染色体の同じ部分が集中的に「壊れて」いる一方、ATBF1をつくる遺伝子がちょうどその部分にあることに着目。

六十六の前立腺がんの症例を調べたところ、ATBF1遺伝子の変異や欠損が高い確率で発生していることを突き止めた。

さらに、四十二人のぼうこうがん患者から十年前に採取したがん組織について、ATBF1とATBF1の誘導で現れる

抑制因子「p21」が細胞核にあるかどうか調べたところ、どちらかが細胞核にあるグループ(二十二人)の十年後の生存率が80%と高かったのに対し、どちらもないグループ(二十人)の生存率は0%だった。

乳がんも、ATBF1の発現率が高いグループの十年後の生存率が95%と高かったのに対し、低いグループは60%と差が出ており、ATBF1の存在が生存率に影響を与えることが分かった。

三浦助教授らは、ATBF1の異常を検出できる抗体キットを開発中。

「診断法の確立はもう一人、ATBF1の発現や移動のメカニズムを突き止めることで、将来的には新たな治療法につながる可能性もある」と話している。

Yahoo!ニュース - 共同通信 - 生存率左右する因子を解明 複数のがんに抑制効果 - Netscape

http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20050413-00000199-kyodo-soci

Home My Netscape Search Customize...

New Tab Yahoo!ニュース - 共同通信 - 生存...

YAHOO! NEWS JAPAN  [Yahoo! JAPAN](#) - [カスタマイズ](#) - [ヘルプ](#) 

[トップ](#) [主要ニュース](#) [国内](#) [海外](#) [経済](#) [政治](#) [社会](#) [スポーツ](#) [エンタメ](#) [科学](#) [健康](#) [生活](#) [国際](#)

[政治](#) [社会](#) [人](#)

社会ニュース - 4月13日(水)20時44分

検索 ニュース記事 条件検索

生存率左右する因子を解明 複数のがんに抑制効果

細胞のDNAと結びつくタンパク質「ATBF1」が前立腺、乳、ぼうこう、胃のそれぞれのがんに共通に働くがん抑制因子で、患者の生存率をも左右することを、名古屋市立大の三浦裕助教授（分子神経生物学）らの研究グループが突き止め、米科学誌ネイチャー・ジェネティクス4月号に発表した。

実験結果からATBF1は、あらゆるがんの抑制因子として共通に働く可能性があり、発がんのメカニズム解明やがん治療の効果アップも期待されるという。

ATBF1は細胞分裂の際、16番染色体の核に出現。これが核から細胞質に移動すると、がん抑制機能が失われる。生体検査で核にATBF1の発現がみられたぼうこうがん患者の10年後の生存率が80%なのに、発現がなかった患者は0%だった。

同助教授は「予後を決する因子にもなる」として、ATBF1の異常を検出できる抗体キットを民間の研究所と共同開発、近く実用化したいとしている。

(共同通信) - 4月13日20時46分更新

1億円のマンション

- [東京上空130m 38階建](#)
- [100m2超のスイートルーム](#)
- [『池袋駅』徒歩6分](#)

トピックス

- [サマワ同行取材計画を中止](#)
- [自民党、郵政で要求項目決定](#)
- [万引き発覚 路上で抵抗し死亡](#)
- [GW中の成田、利用者最高か](#)
- [転落死 過去にもベルトなし](#)
- [教頭2人を軟禁 包丁少年逮捕](#)

共同通信